



聖日(わかば)礼拝

今週のみことば

「わたしが、あなたとともにいる。これが、あなたのためのしるしである。このわたしがあなたを遣わすのだ。」出エジプト記三・一二

司会者	渡邊貞雄師	奏楽者	渡邊頼子師
讃美	新251	主イエスの御側に	— 同
讃美	新232	弱き者よわれに	— 同
交読	詩篇	23:1~6	— 同
祈禱	(報告)		司会者
讃美	新426	世には良き友も	— 同
お証	「キリストとの出会い」		中西廣義兄
讃美	新248	人生の海のあらしに	— 同
聖書	出エジプト3:1~12		司会者
説教	「ともにおられる神」		渡邊貞雄師
献金	新340	救い主イエスと	小坂栄子姉
頌祝	新63	父、御子、御霊の	(起立) 一同
			渡邊貞雄師

受 = 岡山姉 / 操 = 幸子姉 / A = 北村兄 / 報 = 牧師

〒515-0044 三重県松阪市久保町 1445-7 COG 松阪キリスト教会
TEL 0598 (29) 1780 主任牧師 渡邊貞雄
FAX 0598 (29) 1791 牧師 渡邊頼子



2023年8月13日 VOL47-33 No.2441

URL <http://matukyo.com/>
Email sadao@mctv.ne.jp

ご報告・消息欄

- ▼ 今朝は月一度の「聖日(わかば)礼拝」です。賛美と証詞をもって、主の恵みを分かち合いましょう。
- ▼ 本日の礼拝後には「教会いいとこ・イトイン」(昼食会)がもたれます。よろしかったらどうぞお加わりください。
- ▼ 今週も引き続き「夏期調整週」となりますので、祈禱会(水曜)と清掃奉仕(土曜)は、お休みです。
- ▼ 週報(P3)に、出エジプトするイ

スラエルの地図などが載っています。聖書の通読のご参考としてください。

- ▼ 先週、千尋姉の叔母様(大阪令子様)が召され、10日(木)昼に「三重ベタニヤ」の「アガペホーム」チャペルにて告別式が持たれました。プログラムは掲示板を!



にれ はみ

2023年8月6日
聖日礼拝
創世記44:1~45:15
「兄たちとの再会」
説教 渡邊貞雄 師



ヨセフは二〇数年後、買い出しに来た兄たちと奇跡的で涙の再会をした。「わたしはヨセフです」(3a)と明かした時、兄たちは余りの衝撃と驚きで言葉が出なかった(3b)。今日はヨセフが発した言葉を幾つか挙げてみたい。

I、「心を痛めたり責めたり」

ファラオ王の二つの夢を解く為に、ヨセフは牢獄から王の前に出され見事に夢を解くことができた。また買い出しで疑いを持たれた兄弟たちはヨセフが仕掛けた銀の杯の件で詰問を受けた。

四男ユダは、ヨセフを商人に売ろうと提案した張本人(37:27)。しかしユダは、自分が罪ある者であり身代わりになると申し出た(44:32、33)。父をいたわる心も溢れていた(44:30、34)。その姿にヨセフは泣いて兄たちに「心を痛めたり責めたり」しないでくださいと語った(45:5a)。赦す心の大きさを知ろう。

II、「あなた方より先に私を」

私たちは過去と未来とどちらにこだわる者となっただろうか。ヨセフは「あなた方より先に私を」(45:5b)と語り、神のご計画はいつも先行的、進行的であること、遅れたり間に合わなかったり場当たりの対応ではないことを語った。

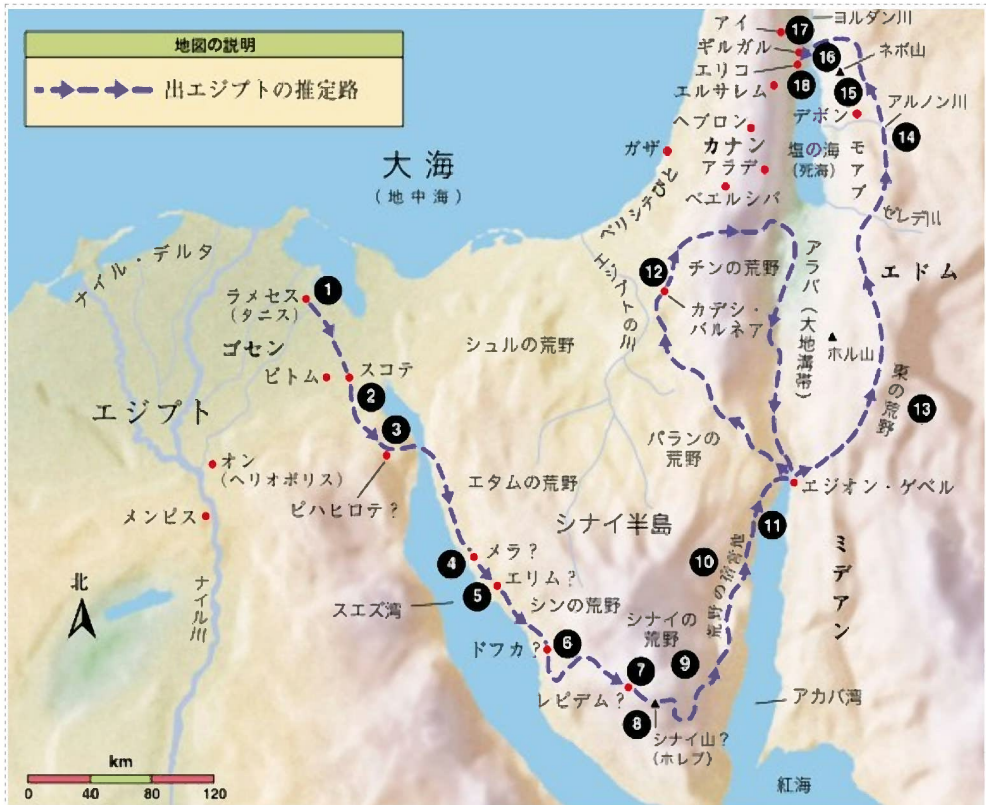
しばしばどうしてこんなことが、意味がわからないと嘆きやすく、こうなる前にもっと他にすべきことがあったのではと悩み苦しむ。しかし、神は先々まで準備し、ヨセフをエジプトに送られた。それはヤコブ一族を救い、撰民イスラエルを「大いなる救い」(45:7、8)に導くためであった。「神はヨセフを、ファラオには父とし、全家には主人とし、またエジプト全土の統治者とされ」た(8)。

III、「わたしを遣わし」

ヨセフは「遣わす」と繰り返し言及した(45:5、7、8)。また「悪を謀ったが神は良いことの計らいと」されたと証しした(50:20)。「善をもって悪に勝て」(ローマ12:21)とも聖書は語っている。

人の悪や冷たさが目立つ中で、神が主権者で御手に支えられて生きることの素晴らしさを覚える。ヨセフはどんな時も神を仰ぎ信じ、他者を許し自己犠牲を払う者であった。それは主イエス・キリストが、私たちの罪を許すため、先行的恩寵の救いを十字架で成し遂げられたお姿とも共通する。

この十字架の赦しの福音を伝える者となろう。赦され変えられた心ほど、真に美しいものは他にないのだから！



「今後の集会予定／教会情報」

◎8/16(水) 定例祈祷会 (PM7:00)

◎8/19(土) 清掃奉仕 (AM9:30)

◎8/20(日) 楽しい組会 (AM10:00)

◎8/20(日) 聖日礼拝 (AM11:00)

◆ 祈祷会(司)なし(説)なし

● 来週礼拝 出エジプト記14:5~31

● 主 題 「海の間を渡る民」

定期集会のご案内

◇ 楽しい組会 (日) 午前10:00~10:45

◇ 聖日礼拝 (日) 午前11:00~12:00

◇ 早天祈祷会 (火土) 朝6:30~7:00

◇ 祈祷会 (水) 午後7:00~8:15

来週 の 奉 仕 者

◎ 礼拝司会 北村兄

◎ 礼拝奏楽 頼子師

◎ 礼拝献金 山口姉

◎ 受 付 幸子姉

▽ 教会学校 随 時

▽ ヤ ン グ 随 時

▽ さー来る① 当 日

▽ さー来る② 当 日

▽ さー来る③ 当 日

▽ 昼食当番 な し

▽ アッシャー 小坂姉

▽ S S 入力 中西兄

▽ PPT操作 中西兄

《《《 2023年 松阪教会スローガン「乗り越える！」(+) (プラス) 》》》
「ヨセフは実を結ぶ若枝…その枝は垣を越える」(創49・22)

礼拝の心得

- ① 聖書のヨハネ4:24に「神は霊ですから、神を礼拝する者は、霊とまことによって礼拝しなければなりません。」とあります。
- ② 始まる時間と5分前の着席を心がけ、奏楽や賛美を聞きながら心の準備をし、待ち望みましょう。
- ③ 賛美は感謝の心をもって、主をたたえつつ歌いましょう。
- ④ 語られる言葉(メッセージ)の背後にある、神のことばに耳を傾けましょう。
- ⑤ 献金は神への感謝を具体的に表現するものです。心から喜んでおさげしましょう。
- ⑥ その他、携帯音を止めておいたり足音や会話にも心を用いて出席しましょう。
- ⑦ やむを得ず礼拝を休む場合は、牧師(教会)に連絡をしましょう。



速さを。始まる行動を。速さより、行動の。

